

中央環境審議会  
自然環境・野生生物合同部会

新・生物多様性国家戦略  
実施状況の点検(第4回)

平成19年2月26日

生物多様性国家戦略関係省庁連絡会議

# 生物多様性国家戦略

## 生物多様性条約 1992年リオ地球サミットで署名、1993年日本締結

第6条 「生物の多様性の保全及び持続可能な利用を目的とする国家的な戦略若しくは計画を作成する」



## 第1次戦略 1995年(平成7年) 「生物多様性国家戦略」

- ・第2次環境基本計画 閣議決定  
...生物多様性の保全を戦略的プログラムに  
(平成12年12月)
- ・環境省(自然環境局)発足  
(平成13年1月)

### ・省庁の施策の動向

- ・河川法改正(H9)
- ・海岸法改正, 食料・農業・農村基本法の成立(H11)
- ・港湾法改正(H12)
- ・森林・林業基本法の成立, 水産基本法の成立(H13)



## 第2次戦略 2002年(平成14年) 「新・生物多様性国家戦略」

# 新・生物多様性国家戦略の構成

第1次国家戦略をより体系的かつ実践的なものに抜本的見直し

<b>3つの危機</b>	第1の危機 ...人間活動による生態系の破壊等 第2の危機 ...里地里山等における人為の働きかけの後退 第3の危機 ...外来生物等による生態系の攪乱
<b>3つの方向</b>	保全の強化 ・ 自然の再生 ・ 持続可能な利用
<b>7つの主要テーマ</b>	1. 重要地域の保全と生態的ネットワークの形成 2. 里地里山の保全と持続可能な利用 3. 湿原・干潟等湿地の保全 4. 自然の再生・修復 5. 野生生物の保護管理 6. 自然環境データの整備 7. 効果的な保全手法等

... 新・戦略策定後、毎年、点検第1回～3回を実施

# 第4回点検の流れ

**根拠** ...新・生物多様性国家戦略 第5部

・毎年、関係省庁が自主的な点検を実施

関係省庁連絡会議がとりまとめ、中央環境審議会に報告

・中央環境審議会は、必要に応じ、その後の施策の方向について意見

H18年

5月 点検開始



5 / 24 関係省庁担当者会議



8 / 29 合同部会現地視察(生物多様性センター、神奈川県・秦野市)



11 / 22 ~ 12 / 12 パブリックコメント募集



H19年

1月 関係省庁で点検結果の確定



2 / 26 中環審 自然環境・野生生物合同部会 (第1回)

4月(予定) 中環審 自然環境・野生生物合同部会 (第2回)



生物多様性  
センター

秦野市における  
里地里山保全

# 点検結果(第4回)報告書(資料1)

## 「点検結果を踏まえた施策の方向について(意見)」への対応状況

1. 第3回点検時の審議会意見に対する対応について
2. 国以外の主体による生物多様性保全に対する取組状況

## 生物多様性の危機への対応

1. 「第1の危機」への対応
2. 「第2の危機」への対応
3. 「第3の危機」への対応

## 主要テーマ別取扱方針に関する点検結果

## 具体的施策の展開に関する点検結果

# 第4回点検 報告事項(本日)

## 第4回点検結果の概要 (環境省)

- ◆ 審議会点検意見への対応状況
- ◆ 主な施策の進捗状況等

## 今回の点検期間における主な施策対応

- ◆ 鳥獣の保護管理に係わる制度改正等 (環境省)
- ◆ 主に第2の危機に対応する農林水産省の施策 (農林水産省)

## 企業による生物多様性保全の取組

- ◆ 全日本空輸株式会社
- ◆ 鹿島建設株式会社

# 審議会意見への対応状況

## 前回(第3回)点検時の 主な意見概要

点検結果の示し方の工夫・改善(各施策の進捗度合いの示し方の工夫、課題や改善策を具体的に示す)

環境影響評価の実績について更に情報収集・整理することが望ましい

取組体制の充実が重要(地方も含めた行政分野の人材の強化、NPO・ボランティア活動支援、専門家の参画等)

生物多様性への一般の理解を進めるため、情報共有型ではなく、自然との体感共有型の教育が有効



## 前回点検における意見への対応状況

### (1) 点検結果の示し方

◆ 第3部(7つの主要テーマ)「進捗状況」欄 ... (実施中) (検討中) × (未着手)

第4回点検においては、第3部の全施策群が実施段階にある。

(実施中)の実施状況の濃淡がわかるよう、

第4回点検対象期間に顕著に進展があった施策にはポイントを記載

◆ 「今後の課題」欄 ...課題に対応するための改善方策等の記述に努めた

施策の目標	進捗状況	今後の課題
	顕著に進展があった施策にはポイントを記載	課題だけでなく、課題に対応するための ・改善方策 ・スケジュール 等

◆ 「数値で見る実施状況」 ...経年的な推移を把握できるように改良

指標	戦略改定時	第2回点検	第3回点検	第4回点検
		増減	増減	増減
国指定鳥獣保護区指定箇所	54 箇所	59 箇所	62 箇所	66 箇所
		5箇所	3箇所	4箇所

## (2) 環境影響評価における生物多様性に関する 情報収集・整理状況

### ◆環境影響評価情報支援ネットワーク (<http://www.env.go.jp/policy/assess/index.html>)

... アセスメント事例や、制度・技術の基礎的知識など

情報を共有、有効活用するためのシステム(平成10年より運用)

#### 環境影響評価法に基づく評価案件のデータベース

##### ・概要情報

...事業種、事業者、事業内容、実施場所等

##### ・詳細情報

...予測・評価項目、出現生物種情報、

環境保全対策、概要書等の関連図書の有無

#### 条例に基づく評価案件のデータベース

##### ・概要情報

...事業種、事業者、事業内容、実施場所等

・ポータルサイトとして、地方公共団体ページにリンク



検索画面

## 前回点検における意見への対応状況

### (3) 生物多様性保全のための体制づくりに向けた取組

例 :

各省庁における取組事例を報告書(P7~9)に整理

◆ **地方公共団体担当者や市民団体、企業などを対象とした研修、ワークショップ、フォーラム等の実施**

...地方公共団体行政担当者を対象とした自然環境行政に関する研修  
生態系に配慮した水田整備に関する研修など

◆ **多様な主体がパートナーシップを構築するための情報提供**

...地球環境パートナーシッププラザ・地方環境パートナーシップオフィスにおける、  
情報の集積や、情報交換の機会の提供など

◆ **多様な主体の参画による体制づくり**

...自然再生協議会の支援（地方の出先機関による窓口体制、  
インターネットによる各協議会間の情報交換の場の提供など）  
...各種支援事業において、地区ごとに行政、住民、NPO、専門家等が  
連携・協力するための体制づくり など



生物多様性ソース  
(パートナーシッププラザ HP)



エコリズム推進支援  
情報ページ

## 前回点検における意見への対応状況

### (4) 体験型の自然環境教育の取組

各省庁における取組事例を報告書(P11～13)に整理

例：

#### ◆ 市民団体、学校等の活動支援

...指導者の育成、自然体験プログラム集の提供、資機材の貸し出し、インターネット等を通じた活動団体間の情報交換など

#### ◆ 観察会、イベントの実施

...「子どもパークレンジャー」、  
「田貫湖ふれあい自然塾」等拠点施設での自然体験プログラムの提供 など

#### ◆ 活動の場の整備、提供

...自然体験の拠点整備(ビクターセンター、水辺の楽校等)、  
国有林の自然体験への活用など

#### ◆ 一般参加型の生物調査

...「田んぼの生きもの調査」、「全国水生生物調査」など

#### ◆ 自然体験活動への参加の推進

...「自然大好きクラブ」ホームページ(行事情報、拠点施設紹介、自然体験プログラム集等)、  
「こどもホタレンジャー」(活動の募集、表彰)など

子どもの水辺サポートセンター-HP  
人材、安全、助成等の情報、資機材の貸し出し



田んぼの生きもの調査  
(農水省HPより)  
...H17は530団体が参加



## 2. 国以外の主体による生物多様性保全の取組状況

### (1) 地方公共団体による取組 (報告書p14～24)

#### ◆ 都道府県における各種取組みの状況

保護地域	都道府県立自然公園	309箇所 (1,959,143 ha)
	都道府県自然環境保全地域	536箇所 (76,341 ha)
	都道府県指定鳥獣保護区	3,846箇所 (3,142,035 ha)
レッドリスト、レッドデータブック	38都道府県(H14.3)	全都道府県(H17)
希少種の保護に係る条例	9件(H14.3)	24件(H18.3)
特定鳥獣保護管理計画	32計画(H14.3)	79計画(H18.3)
外来生物リスト	9道府県で作成 (H18.9)	
外来生物について規定のある条例	14都道県で15件 (H18.9)	

## 地方公共団体による取組

◆ 都道府県等が独自に策定している

### 自然環境・生物多様性保全に関する計画(例)

団体名	計画の名称	策定年月
秋田県	秋田県生物多様性保全構想	平成12年3月
埼玉県	彩の国豊かな自然環境づくり計画	平成11年3月
東京都	緑の東京計画	平成12年12月
富山県	富山県自然環境指針	平成5年9月 (平成16年3月一部改正)
岡山県	岡山県自然保護基本計画	昭和47年12月 (平成8年3月、平成13年3月全部改正)
香川県	香川県自然環境保全基本方針	昭和50年3月 (平成15年4月全部改正)
神戸市	ビオトープネットワーク神戸21計画	平成13年3月
北九州市	北九州市自然環境保全基本計画	平成17年9月

## これまでの点検における意見への対応状況

# 行政以外の主体への期待

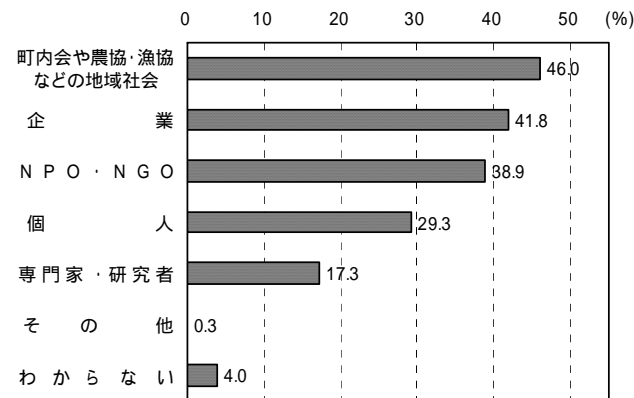
「今後、国や地方公共団体に加えて、自然保護を特に担っていきべき主体は？」

「自然の保護と利用に関する世論調査」(内閣府(環境省協力)平成18年)

(2つまでの複数回答、20歳以上、有効回収数1,834人)

### 上位にあがった主体

- ・ 「町内会や農協・漁協などの地域社会」 ...小都市・高齢で多い
- ・ 「企業」 ...大都市・50歳未満の若壮年層、特に男性で多い
- ・ 「NPO・NGO」 ...大都市・壮年層で多い

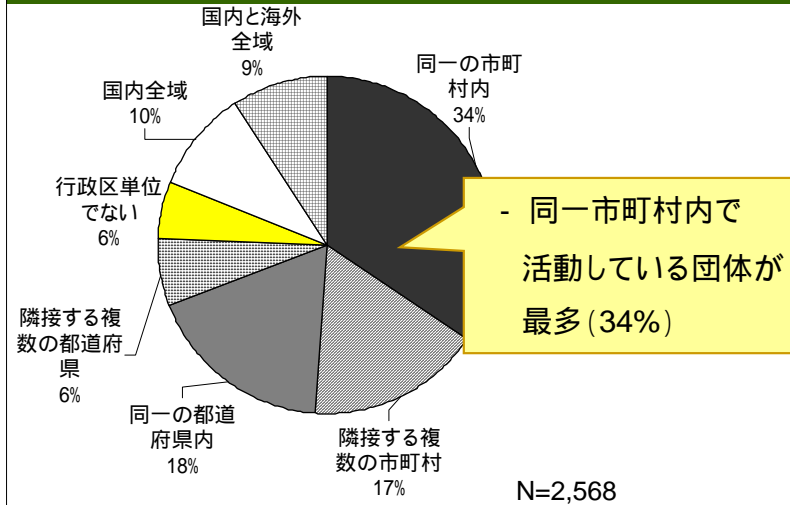


これまでの点検における意見への対応状況

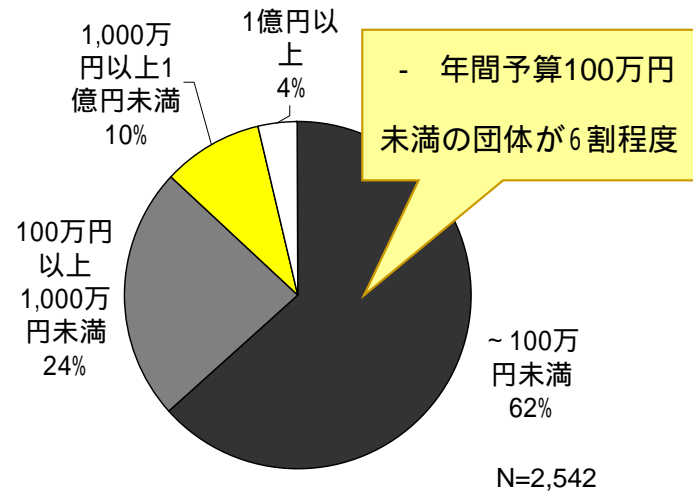
## (2) 市民団体による取組

…「環境NGO総覧」(H16年版)をもとに、  
生物多様性保全に関わる市民団体の  
活動状況を概観

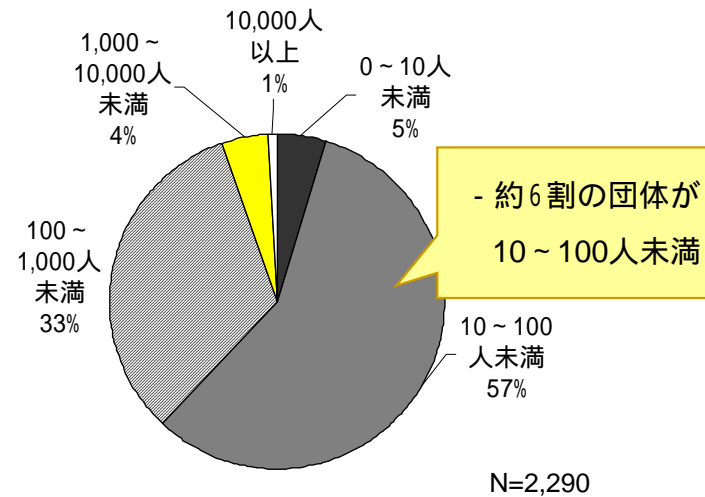
### 活動地域



### 予算規模



### 会員規模



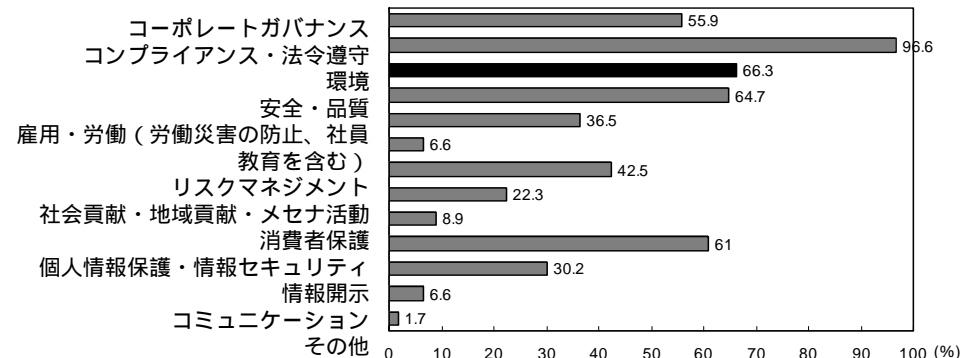


## これまでの点検における意見への対応状況

### (3) 企業による取組

#### CSRを推進するにあたって 現在優先的な取組分野

「CSR(企業の社会的責任)に関する  
アンケート調査結果」平成17年  
(社)日本経済団体連合会 より作成  
N=572社(複数回答)



#### 経産省「環境報告書プラザ」に掲載されている481件の環境報告書等について分析

##### ◆ 活動内容

自然環境に関わる活動のうち、美化、清掃以外で多い活動

- ・ 緑化・ビオトープ
- ・ 環境意識の喚起(自然体験・ふれあいプログラムの提供、リーダー社員の養成など)
- ・ 国内での里山・森林の保全再生
- ・ 他主体の活動に対する寄付・協賛

##### ◆ 企業規模別

- ・ 売上規模が大きい企業ほど、自然環境に関わる実践的活動実施の割合が多い傾向
- ・ 売上規模1兆円未満 ...清掃・美化活動の取組が最も多い
- ・ 売上規模が1兆円以上 ...野生動植物の保護管理や、環境意識の喚起に係る取組が多い
- ・ 売上規模が5兆円以上 ...海外での森林保全に取組んでいる割合が多くなる

## 生物多様性保全に取り組む企業の事例 (報告書P.38-43)

### 全日空 (運輸業)

- ・**チーム美(ちゅ)らサンゴ**  
...沖縄県内外の企業とともに、ボランティアダイバーによるサンゴの植付け、育成
- ・**私の青空 森づくり**  
...空港の周辺での植林活動

### 鹿島建設 (建設業)

- ・**鹿島生態系保全行動指針**  
...平成17年策定
- ・**生態系情報管理システム**  
...社内で保有する生態系関連の情報を一元的に管理

### サントリー (製造業:飲料)

- ・**水源林の保全**  
...工場水源地等の森林保全
- ・**愛鳥キャンペーン**  
...工場にサンクチュアリ設置、募金活動、「サントリー世界愛鳥基金」の創設等

### サラヤ (製造業:日用品)

- ・**ボルネオゾウの保護**  
...サバ州野生生物局への支援
- ・**持続可能なパーム油のための円卓会議参画**

### 東京海上日動火災保険 (金融業)

- ・**マングローブの植林事業**  
...インドネシア、タイ等 6カ国で実施
- ・**環境保護の普及啓発活動**  
...社員が小学校等へ出前授業

# 国の施策の進捗状況

第4回点検期間：平成17年度～18年度

# 第1の危機への対応

(人間活動による生態系の破壊等)

## 保護地域等

- ◆ 保護地域の拡大 (海中公園地区、保護林、鳥獣保護区等)
- ◆ ラムサール条約湿地を新たに20箇所登録

## 自然再生の推進

- ◆ 自然再生推進法に基づく協議会 全国19箇所 (H17年度以降6箇所増加)  
全体構想策定 12箇所 (H17年度以降5箇所増加)
- ◆ 各省における自然再生のための調査・事業 (144箇所)

今後の課題

国土レベル等の生態系ネットワークの形成

## 第2の危機への対応

(里地里山等における人為の働きかけの後退)

### 農業分野における取組

「農地・水・環境保全向上対策」の検討、モデル的支援実施

「農村景観・自然環境保全再生パイロット事業」を創設

耕作放棄地対策の実施

### 文化的景観の保全

国の重要文化的景観を初選定

「文化的景観保護推進事業」の創設



「農地・水・環境保全向上対策」活動事例  
...水路に生き物をよびもどす(農水省HPより)

今後の課題

各種制度や事業の更なる活用による事例の積み重ね  
モデル的取組の全国への普及

## 第3の危機への対応 (外来生物等による生態系の攪乱)

### 外来生物法に基づく施策の推進 (H17.6 に外来生物法施行)

83種類の外来生物を特定外来生物として指定

オオクチバス・コクチバス・ブルーギルについて防除の指針を作成し、公表  
防除モデル事業の実施

ジャワマングースの防除事業

### 国内で人為的に移動される在来生物への対応

国立・国定公園の特別保護地区および原生自然環境保全地域において  
動植物の放出等を新たに規制

### 今後の課題

- ・外来生物に関する科学的知見の充実(被害・定着状況)
- ・外来生物法の施行実施体制の一層の充実
- ・国内移動により被害を及ぼす在来生物への対応



ジャワマングース

## 1. 重要地域の保全と生態的ネットワークの形成

### (1) 重要地域の保全

#### 保護地域の拡大

- ...吉野熊野国立公園における海中公園地区拡張(13.7ha)
- ...支笏洞爺、富士箱根伊豆、伊勢志摩国立公園、三河湾国定公園における乗り入れ規制地区の拡張及び新設(計8,485ha)
- ...新規に約25千haの保護林を設定

### (2) 生態的ネットワークの形成

国有林等において、  
緑の回廊を3箇所新設(計約31千ha)



海中公園地区拡張  
...国内最大、世界最北限の  
オナガレハナサンゴ群生域

## 2. 里地里山の保全と持続可能な利用

### (1) 農業分野における取組

「農地・水・環境保全向上対策」の検討、モデル的支援実施

... 農地・農業用水等の資源や環境の保全向上を図る取組を支援

「農村景観・自然環境保全再生パイロット事業」を創設

... 農村において景観保全・自然再生活動を行うNPO等を支援

耕作放棄地対策の実施

... 改正農業経営基盤強化促進法、「耕作放棄地対策推進の手引き」作成

### (2) 文化的景観の保全

国の重要文化的景観を初選定

... 近江八幡の水郷（滋賀県）  
一関本寺の農村景観（岩手県）

「文化的景観保護推進事業」の創設

... 文化的景観の保存活用に関する補助制度



近江八幡の水郷（文化庁HPより）

...湖・ヨシ原などが、地域住民の生活と結びつき、独特の発展を遂げた





## 4. 自然の再生・修復

### (1) 自然再生推進法に基づく取組

- ◆ 自然再生推進法に基づく協議会（全国19箇所）のうち  
... 12箇所で全体構想策定(H17年度以降、5箇所増加)
- ◆ 自然再生専門家会議、自然再生推進会議を開催

### (1) 自然再生事業等

- ◆ 各省が自然再生のための調査・事業を実施（144箇所、補助事業等含む）
- ◆ 「農村自然再生生活動高度化事業」を実施（H18年度～）  
... 農村地域の自然再生における生態系や営農上の課題に対して、  
必要な情報発信や技術的支援を行う

### 5. 野生生物の保護管理（その1）

#### (1) 種の絶滅の回避、猛禽類の保護、 海棲動物の保護と管理

- ◆ オジロワシ、オオワシ及びヤシャゲンゴロウ(H17.12)、アホウドリ(改訂)、アカガシラカラスバト(H18.8)の保護増殖計画策定
- ◆ アベサンショウウオ(国内希少野生動植物種)の生息地保護区を指定
- ◆ アザラシに関する生息状況等の調査結果を報告書にとりまとめ

## 5. 野生生物の保護管理（その2）

### (2) 野生鳥獣の科学的・計画的な 個体群管理システムの確立

- ◆ 「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」一部改正（H18.6成立）
- ◆ 「鳥獣の保護を図るための事業を実施するための基本的な指針」改定（H19.1）
  - … 狩猟免許制度の見直し、わなに関する規制の強化、  
輸入鳥獣の管理の適正化、鳥獣保護区における環境改善等
- ◆ 関東及び中部近畿において、カワウ広域協議会を設立
  - … 関東では、関東カワウ広域保護管理指針を策定

### 5. 野生生物の保護管理 (その3)

#### (3) 外来生物問題への対応

##### 外来生物法に基づく施策の推進 (H17.6 に外来生物法施行)

- ・ 83種類の外来生物を特定外来生物として指定
- ・ オオクチバス・コクチバス・ブルーギルについて防除の指針を作成し、公表
- ・ 防除モデル事業の実施 (アライグマ、オオクチバス等)
- ・ ジャワマングースの防除事業 (奄美大島、沖縄やんばる地域)、オオヒキガエル監視事業 (西表島)

##### 国内で人為的に移動される在来生物への対応

- ・ 国立・国定公園の特別保護地区および原生自然環境保全地域において動植物の放出等を新たに規制

##### 飼養動物(ペット)の管理の徹底

- ・ 改正動物愛護管理法 (H18.6施行) に基づく外来生物を含む特定動物 (危険な動物) の全国一律の許可制、遺棄・逸走の防止を図るためのマイクロチップ等個体識別措置の普及

## 主要テーマ別の取り扱い方針に関する点検結果

### 6. 自然環境データの整備

#### (1) 自然環境保全基礎調査の質的転換

- ◆ 「モニタリングサイト1000」の試行調査を継続実施  
... 17年度に212サイト、H18年度に89サイトを追加、  
これまでに707サイト設定済



モニタリングサイト位置図

#### (2) 情報の共有と公開

- ◆ 生物多様性情報クリアリングハウスメカニズム  
団体・個人が所有している生物多様性に関わる情報の  
所在や書誌情報(メタデータ)を登録し、横断的に検索できるシステム

登録されたメタデータ数

... 112件(H16年度末)      748件(H18年末)

## 主要テーマ別の取り扱い方針に関する点検結果

### 7. 効果的な保全手法等

#### (1) 効果的保全のための様々な手法の活用等

- 陸・淡水産貝類、クモ形類・甲殻類等、昆虫類のレッドデータブックが完成(H18.8)  
... 動物全分類群の改訂レッドデータブックが発行済みに  
鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリスト改訂(H18.12)

#### (2) 環境アセスメントの充実

- ◆ 「ベスト追求型」環境影響評価の促進等を改定ポイントとした、環境影響評価法に基づく「基本的事項」の改正(H17.3)を踏まえ、事業の種類毎に定められた主務省令を改正(H18.3)

#### (3) 国際的取組の推進

- ◆ 国際サンゴ礁イニシアティブ(ICRI)事務局  
... パラオと共同議長国として総会を開催 (H17.10 及びH18.10)
- ◆ 第 期アジア・太平洋地域渡り性水鳥保全戦略(2001-2006)に基づき、重要生息地ネットワーク の支援活動を実施  
水鳥保全戦略の終了にあたり、日豪政府の密接な連携により、東アジア・オーストラリア地域フライウェイ・パートナーシップを発足 (H18.11)

# 具体的な施策の展開 (国家戦略第4部)に関する点検結果

具体的な施策の展開について  
各省が点検

共通様式の個表

施策の進捗状況を  
数値化

1. 第4部における事項番号と施策名		
2. 第3部第2章の各テーマとの関係		
3. 本施策を展開する必要性とその目的		
4. 施策の概要		5. 施策の進捗状況
6. 予算・税制等項目		7. 今後の課題
	当初予算(百万円)	
	H17年度	H18年度



# パブリックコメント

## 方法

- ・ 期間 : 11月21日～12月12日
- ・ ホームページ等により一般からの意見募集

## 結果

- ・ 5の個人・団体から、意見提出あり

... 意見の概要及び対応は[資料4 - 1]

**END**